

都市の環境と 自然エネルギー利用 について考えてみよう

都市における持続可能な環境創生や自然エネルギー利用は、今までのエネルギーを作る目的に特化した太陽電池や風力発電とは異なる特性が必要である。すなわち、都市との調和や快適な都市環境、その都市にあったデザインなど、今までと異なった視点を持ったうえで、生活などに必要なエネルギー供給が必要である。このような観点で都市の環境やエネルギーについて環境フロンティア都市である北九州から考えてみたい。

2017
2.27 (月)

講演会 15:00 ~ 17:00
交流会 17:10 ~ 18:10

北九州学術研究都市
産学連携センター 2 階
研修室

開催挨拶 15:00 ~ 15:20

「環境・エネルギー研究拠点構想」

北九州市立大学 国際環境工学部 教授
環境技術研究所 副所長 上江洲 一也 氏

講演 1 15:20 ~ 16:10

「光合成科学による都市型農業と自然エネルギー利用」

北九州市立大学 国際環境工学部 教授
国際光合成産業化研究センター センター長 河野 智謙 氏

講演 2 16:10 ~ 17:00

「太陽光を利用したエネルギー供給の実現に向けて」

北九州市立大学
環境技術研究所 教授 藤井 克司 氏

【お問い合わせ】

公立大学法人北九州市立大学 事務局 企画管理課
担当：中村・本山
TEL：093-695-3311 FAX：093-695-3368
<http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/index.html>

【お申し込み】

(公財)北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター
TEL：093-695-3006 FAX：093-695-3439
<http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/>

講演概要

環境・エネルギー研究拠点構想

北九州市立大学 国際環境工学部 教授
環境技術研究所 副所長

上江洲 一也 氏

北九州市の持つ再生可能エネルギー先進地域という特徴を活かし、自然エネルギーを利用するための新規デバイスの開発および、新たなエネルギーマネジメントシステムを構築するための研究拠点を形成する取り組みについて紹介する。



ひびきのへのアクセス

【公共交通機関の場合】
鹿児島本線『折尾駅』
下車

北九州市営バス
折尾駅西口
→学研都市ひびきの
※所要時間約 15 分

【車の場合】

北九州市都市高速道路
黒崎出入口（黒崎・
折尾出口下車折尾
方面へ）

学術研究都市
※北九州市都市高速道路
黒崎出入口から
所要時間 20 分

光合成科学による都市型農業と自然エネルギー利用

北九州市立大学 国際環境工学部 教授
国際光合成産業化研究センター センター長

河野 智謙 氏

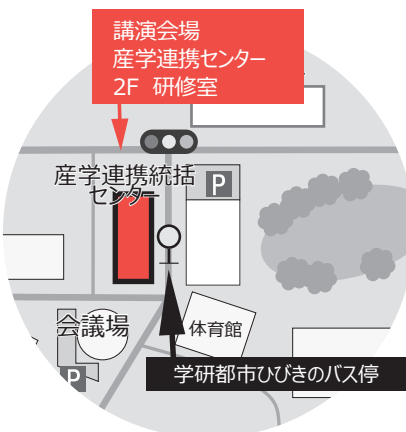
平成28年5月に北九州市において、G7 エネルギー大臣会合が開催されるなど、北九州市での環境・エネルギー研究への取り組みは、国際的なステータスを獲得しつつある。また、OECD グリーン成長モデル都市間での環境・エネルギー研究連携が進行している。本講演では「光合成科学」を活用した、エネルギー、食糧生産、環境をターゲットとした産業創成のための研究の動向を紹介する。

太陽光を利用したエネルギー供給の実現に向けて

北九州市立大学
環境技術研究所 教授

藤井 克司 氏

自然エネルギーの代表である太陽電池の発電は、その日照に大きく左右される。真に太陽光を使えるエネルギー源とするには、エネルギーの貯蔵とユーザー・オン・デマンドのエネルギー供給が必要である。この実現について議論する。



交流会 17:10 ~ 18:10 参加費：一般 1,000円 学生 500円 (※ひびきのの会員は無料)



FAX でのお申し込みはこちらから

※のある箇所は必ずご記入下さい。

(093)695-3439

ふりがな 参加者氏名 ※			
貴社名 ※			
所属・役職			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail ※			
交流会 ※	☐ 参加希望 ☐ 参加しない		
メールマガジンによるサロン等の案内を	☐ 希望する ☐ 希望しない ☐ 登録済		